

9月24日(火) / 参加者39名



セミナーの様子

若手社員フォローアップセミナー ～仕事のできる人とできない人の決定的な違い～

(株)Gentle 代表取締役 中村 成博 氏による若手社員フォローアップセミナーを開催しました。

最初に、「当事者意識をもって受講してほしい」という説明があり、熱のこもった講義が展開されました。

講義中には何度も「知っている」と「できている」とは違うという説明があり、受講者からも印象に残った言葉として挙げられました。また、「今、仕事で悩んでいたが受講してよかった」などの声も聞かれました。

9月29日(日) / 参加者450名



ダーツゲームの様子

祝！世界文化遺産登録！ “佐渡島の金山”世界文化遺産登録 感謝祭に出展！

“佐渡島の金山”が世界文化遺産登録されたことを祝い、当所や（一社）佐渡を世界遺産にする会等の主催で、「佐渡島の金山 世界文化遺産登録 感謝祭」を新潟ふるさと村で開催しました。佐渡の郷土芸能の「鬼太鼓」や民謡・踊りといったパフォーマンスや、佐渡にまつわるクイズ大会などが行われました。当所は、佐渡をPRする顔出しパネルの設置やダーツゲーム出展で協力し、当所ブースへは約450名が来場しました。

9月27日(金) / 参加者23名



三菱総合研究所による説明の様子

建設・不動産業部会（本間達郎部会長） 「都市のデジタルツイン」を学ぶ

(株)三菱総合研究所の脇島 秀行 氏と林 典之 氏、新潟市都市政策部の宮崎 博人 氏を講師に迎え、「次世代の生活産業基盤となる最新技術“都市のデジタルツイン”とは何か？」と題する講演会を開催しました。

脇島氏と林氏は、「デジタルツインとは現実世界の物体・状況をサイバー空間上に再現し、シミュレーションやデータ分析を行う技術のことである」と説明した上で、「国土交通省では新潟市を含めた全国200都市の3D都市モデルを整備しており、将来的には都市計画や防災、インフラ管理などでの活用が期待されている」と述べました。

宮崎氏からは、国土交通省が整備した3D都市モデルを活用した、にいがた2kmエリアの新たなエンターテインメントの創出に向けた取組事例が紹介されました。

10月1日(火) / 参加者46名



講演する鳥塚氏

情報・サービス業部会（梅津雅之部会長） 地域を活性化させるポイントを学ぶ

「地域を元気にする方法～常識にとられない発想と経営戦略～」をテーマに、大井川鐵道(株) 代表取締役社長の鳥塚 亮 氏を講師に迎え、講演会を開催しました。

鳥塚氏は、今後の交通機関の役割として人の輸送・物の輸送がメインだが、地域が有名になり、栄えるための取組も行うことが求められていると話しました。また、ローカル線を活性化させる上で重要なことは地域にある資源をどう活用するかであるとし、ポイントの一つとして、観光資源の「魅せ方」が重要であると説明しました。

10月2日(水)～10月15日(火) / 当所会員事業所14社の商品を出品



フェアブースの様子

香港 SOGO で新潟食品フェアを開催 県内企業の香港への販路開拓を支援!

当所は、ジェットロ新潟との共催で、「香港」において、「新潟県産食品フェア in 香港 SOGO」を初開催し、香港への販路開拓支援を行いました。香港は購買力が高く、関税や輸入規制が少ないことから日本の農林水産物・食品が数多く輸出されている有力マーケットです。

今回は、新潟県内の食品関連事業所14社が参画し、試飲や試食などを通じて積極的に販売プロモーションを行うとともに、新潟の食文化をPRすることを目的とした「餅つきイベント」や「新潟の菓子職人によるパフォーマンスイベント」なども実施しました。

当所では引き続き、県内企業の海外展開支援を行っていますので、ご関心のある方は、総合政策課 (025-290-4207) までぜひお問い合わせください。

10月9日(水) / 参加者14名



表彰式で挨拶をする南波理事長

商工クラブ (理事長: 南波秀憲副会頭) 第49回商工クラブゴルフ大会を開催

当所会員の親睦団体である商工クラブは、10月9日、紫雲ゴルフ倶楽部において第49回商工クラブゴルフ大会を参加者14名で開催しました。

競技の結果は、優勝: 齋藤 昌昭 氏 (株)植木組新潟支店)、準優勝: 田中 正人 氏 (信濃土地株)、第3位: 野口 一則 氏 (株)シアンズ) でした。プレー後は表彰式を開催し、順位発表や抽選会など楽しいひとときを過ごしました。

次回は、12月9日(月)に年忘れ商工クラブまつりを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

10月8日(火) / 参加者15名



意見交換をする参加者

女性会 (佐野由香利会長) 女性会第1回万代縁 (ゆかり) サロンを開催

女性会の会員同士の親睦をより一層深め、「楽しく学ぶ」ことを目的として第1回万代縁サロンを開催。第1回目のテーマは「新潟にもう一度恋をする」とし、新潟のおすすめの場所などについて、お茶を飲みながら和気あいあいとした雰囲気意見交換を行いました。その後、女性会理事の北村美由起氏より新潟の文化や北前船について講話があり、新潟への知識を深めました。

女性会では新しい仲間を募集中です。共に楽しい時間を過ごし成長しませんか。ご興味のある方は、会員サービス課 (025-290-4209) までご連絡ください。

10月10日(木) / 参加者 会場5名、オンライン10名



働き方に関する意識の変化について説明

観光業部会 (星野佳人部会長) 単日・短時間雇用で人手不足に対応 「にいがた CITY マッチボックス」の活用について

(株)Matchbox Technologies 執行役員 山本 はる奈 氏を講師に、講演会「未来の人材活用一スポットワークの活用—これからの働き方を考える」を開催しました。

山本氏は、人材不足に悩む企業は多いが、近年は柔軟な働き方を重視する人が増えているため、スキマ時間雇用のような働き方の選択肢を増やすことで「眠れる労働力」を掘り起こすことができると解説。

その方法の一つとして、新潟市公式就労マッチングサービス「にいがた CITY マッチボックス」の事例とともに説明しました。